

製品安全データシート

作成 2012年7月12日
改訂

1. 製品及び会社情報

製品名 : ブレイクスルー
 取扱い会社名 : サンケイ化学株式会社
 住所 : 〒366-0032 埼玉県深谷市幡羅町1-13-1
 担当部門 : 開発部
 電話番号 : 048-572-4171
 F A X 番号 : 048-572-4174
 緊急連絡先 : 同上
 整理番号 : B-141
 推奨用途及び使用上の制限 : 農薬、展着剤

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響 :
 GHS分類
 物理化学的危険性 : 引火性液体 : 区分外
 健康に対する有害性 : 急性毒性(経口) : 区分5
 : 急性毒性(経皮) : 区分4
 : 急性毒性(吸入:ガス) : 分類対象外
 : 急性毒性(吸入:蒸気) : 区分4
 : 皮膚腐食性/刺激性 : 区分2
 : 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 : 区分1
 : 呼吸器感作性 : 分類できない
 : 皮膚感作性 : 区分外
 : 生殖細胞変異原性 : 分類できない
 : 発がん性 : 分類できない
 : 生殖毒性 : 分類できない
 : 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) : 分類できない
 : 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) : 分類できない
 : 吸引性呼吸器有害性 : 分類できない
 環境に対する有害性 : 水生環境有害性(急性) : 区分外
 : 水生環境有害性(慢性) : 区分2

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: 飲み込むと有害のおそれ
 : 皮膚に接触すると有害
 : 吸入すると有害
 : 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
 : 皮膚刺激
 : 長期的影響により水生生物に毒性

注意書き

【安全対策】

: 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面、保護衣を着用すること。
 : ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
 : 屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。
 : 取扱い後はよく手を洗うこと。
 : 環境への放出を避けること。

- 【救急措置】
- ： 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
 - ： 皮膚に付いた場合、多量の水と石けんで洗うこと。
 - ： 汚染された衣類を再使用する場合は洗濯すること。
 - ： 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
 - ： 皮膚刺激が生じた場合は医師の診断、手当を受けること。
 - ： 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズをしていて容易に取り外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 - ： 直ちに医師に連絡すること。
 - ： 漏出物を回収すること。
- 【保管】
- ： 施錠して保管すること。
- 【廃棄】
- ： 内容物や容器を都道府県知事の許可を得た専門の産業廃棄物処理業者に業務を委託すること。

3. 組成、成分情報

- 単一化学物質・混合物の区別 : 混合製品
- 化学名及び (有効成分) : ポリオキシアリキレンオキシプロピルヘプタメチルトリシロキサン 80.0%
- 含有量 : ポリオキシアリキレンプロペニルエーテル 20.0%
- (その他成分) :
- 化学式又は構造式 : 特定できない

成分	含有量	CAS. No.	PRTR 法	官報公示整理番号	
				化審法	安衛法
ポリオキシアリキレンオキシプロピルヘプタメチルトリシロキサン	80.0%	134180-76-0	—	—	—
ポリオキシアリキレンプロペニルエーテル	20.0%	—	—	—	—

4. 応急措置

- 一般的な措置 : すべての汚染された衣服を脱ぐ
- 吸入した場合 : 被災者を新鮮な空気のある場所に移す。
： 気分が悪い時は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水と石けんで洗う。
： 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合 : 最低 15 分間、正常な水でゆるやかに眼の洗浄を行う。できるだけ速やかに医師による診断と医療処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐ。
： 意識があれば多量の水を飲む。
： 無理に吐かせてはいけない。
： 直ちに医師に連絡する。
- 医師に対する特別注意事項 : 急性の健康障害に関する知見なし。
： 特定の解毒剤なし。
： 対処療法：必要であれば活性炭(10~20g)と硫酸ナトリウム(20g)を投与する。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 火災の場合は霧状水、泡、粉末、炭酸ガスを使用する。
- 特定の危険有害性 : 火災に際し酸化炭素類、シリカの有害な煙霧が発生するおそれがある。
- 特別な保護具、予防措置 : 完全自給式呼吸保護具と耐化学品保護具を着用する。
- 法規関連情報、その他 : 汚染された消化水を集める。下水に流してはならない。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 保護具を着用する。
： 適切な換気を行う。
- 環境に対する注意事項 : 土壌、水路/池、下水システムへの流入を防ぐ。
- 除去方法(回収、中和) : 不活性材(砂、シカゲル、酸吸着剤、汎用吸着剤、おがくず等)に吸収させる。
： シャベルですくい取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 安全な取扱いの技術的対策 : 取り扱いにあたってエアゾール、蒸気の発生を防ぐ。
： スプレーするときは呼吸保護具を着用する。
- 適切な保管条件 : 容器を密閉する。

8. 暴露防止及び保護措置

適切な衛生対策	:	休憩前、取扱い直後は手を洗う。 この製品を使用するときは、飲食または喫煙をしてはならない。 食品、飲料、飼料から離す。
暴露限界値 管理濃度 許容濃度	:	許容濃度は設定されていない。
保護具	:	該当なし
呼吸用保護具	:	該当なし
保護眼鏡	:	側面保護付き安全ゴーグル 液滴が発生するときは密着型保護ゴーグルを着用する。
保護手袋	:	保護手袋を着用する。 材質：ニトリルゴム、厚み：0.4mm、耐浸透時間：>480分 材質：ブチルゴム、厚み：0.7mm、耐浸透時間：>480分
保護衣	:	保護衣を着用し、皮膚への接触を防ぐ。

9. 物理的及び化学的性質

外観	:	淡黄色液体
臭い	:	特有臭
pH	:	8.0 (40g/L, 25°C)
融点・凝固点	:	情報なし
沸点、初期点及び沸騰範囲	:	情報なし
引火点	:	207°C (DIN 51 758)
発火点	:	情報なし
燃焼性	:	情報なし
燃焼又は爆発範囲	:	情報なし
蒸気圧	:	情報なし
密度・比重	:	1.02 g/cm ³ (25°C)
溶解度	:	水：溶解
オクタノール/水分配係数	:	情報なし
分解温度	:	情報なし
解離定数	:	情報なし
粘度	:	40~90 mPa·s (25°C) (DIN 53 019)

10. 安定性及び反応性

安定性	:	通常の使用では安定
危険有害反応可能性	:	指定どおり保管、取り扱いえば分解しない。
避けるべき条件	:	情報なし
混触危険物質	:	情報なし
危険有害な分解生成物	:	火災に際し危険なヒュームが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	:	ラット LC50 3200mg/kg
急性毒性(経皮)	:	ラット LC50 >2000mg/kg、うさぎ LC50 1550mg/kg
急性毒性(吸入:ガス)	:	適用外
急性毒性(吸入:蒸気)	:	ラット LC50 1.08mg/L/4hr (OECD 403)
皮膚腐食性/刺激性	:	軽微な刺激性
眼に対する重篤な損傷 /刺激性	:	強い刺激性、重篤な障害のおそれ
呼吸器感作性	:	情報なし
皮膚感作性	:	モルモット 陰性
生殖細胞変異原性	:	情報なし
発がん性	:	情報なし
生殖毒性	:	情報なし

特定標的臓器／全身毒性 (単回暴露)	: 情報なし
特定標的臓器／全身毒性 (反復暴露)	: 情報なし
吸引性呼吸器有害性	: 情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性 魚 (コイ)	: LC50 6.6ppm(96hr)
甲殻類 (オミジノ)	: LC50 62ppm(48hr)
藻類	: ErC50 69ppm(72hr)、Erc50 152.2ppm(72hr)
残留性／分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壤中の移動性	: 情報なし
その他	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

: 使用残りの農薬を不注意に廃棄したり、不要になった農薬を放置したりすると思わぬ事故を引き起こすことがあるので、その処理に当たっては関係法令を遵守し適正な処理を行うこと。
また、空容器、空袋等の処理は、関係法令を遵守し、廃棄物処理業者に処理を委託する等により適切に行うこと。

14. 輸送上の注意

国際規制	: 国連分類 : 9 国連番号 : 3082 指針番号 : 171 品名 : 環境有害物質、液体、N.O.S
国内規制	: 国内法（消防法、毒劇法）の規定に従った容器、積載方法により輸送する。
輸送の特定の 安全対策及び条件	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。 : 車両、船舶には保護具（手袋、メガネ、マスク等）を常備する他、緊急時の処理に必要な消化器、工具等を備えておく。

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法	: 該当なし
労働安全衛生法	: 該当なし
化審法	: 該当なし
毒劇物取締法	: 該当なし
消防法	: 第四類 第四石油類
船舶安全法	: 危規則第2,3条危険物告示別表 その他の有害性物質
航空法	: 施行規則第194条危険物告示別表 その他の有害性物質
農薬取締法	: 登録番号 第22278号

16. その他の情報

引用文献	: 最新農薬データブック : 製品評価技術基盤機構のHP参照 : MSDS (原本)
------	--

この製品安全データシートは現時点で入手可能な資料等をもとに作成しておりますが、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証も成すものではありません。また注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いを行なう場合には自らの責任において用途に適した処置を講ずることが必要であることを理解した上で活用して下さい。